



「五ヶ瀬中学校校歌より」

学び舎

五ヶ瀬中学校 学校便り
令和6年 10月 31日 No.7
文責:校長 永富雅樹

校内文化発表会&町教育文化祭が開催されました

10月19日(土)に、第9回文化発表会が開催されました。今年のテーマは「彩(いろどり) ~今、一人一人の個性で描こう~」でした。テーマに基づいて、税に関する作文発表、英語暗唱・弁論、理科自由研究発表、台湾研修報告、国語科



ビブリオバトルがステージで行われ、自分の考えを表現してくれました。考えを聞いている皆さんの中から、一人一人を大切にする姿勢が伝わりました。また、体育「創作ダンス」、伝統芸能披露(団七、棒術・長刀)では、体で表現し、会場を沸かせてくれました。そして、合唱発表では、これまでの各クラスの練習の積み重ねを精一杯、表現してくれました。午後からは、3学年の劇が披露され、これからの自分の生き方を考えさせる内容で、彩のある文化発表会にしてくれました。会場には、多くの展示作品があり、それぞれの個性が表現され、文化発表会に花を添えてくれました。短い準備時間で苦労もあったと思いますが、3年生の姿を見ながら、これがこれからの五ヶ瀬中の伝統になっていくだろうと思いました。多くの保護者や地域の方々に参観していただき、生徒の皆さんも表現しがいがあったと思います。参観ありがとうございました。



また、10月29日(火)には、町教育文化祭が行われ、五ヶ瀬中等教育学校の体育館に、町内の小学生と中学生が集まり、意見発表及び合唱や合奏など発表しました。昨年度に4年ぶりに開催され、今年は内容もさらに充実され、五ヶ瀬中と中等教育学校の生徒による合同の合唱「大地讃頌」がステージ上で久しぶりに披露されました。その様子は壮観で迫力のある歌声が会場に響き、参加者がその歌声の余韻に浸りながら、心も豊かになっていたようです。いい時間を過ごすことができました。

2年生・修学旅行でPR活動を実施しました

2年生が、10月2日(水)から4日(金)までの2泊3日で修学旅行に行きました。訪問地は、関西方面で、初日には、5年ぶりに県外での五ヶ瀬町のPR活動を大阪の玉造商店街で実施しました。学校で育てたお茶や椎茸のほか、かりんとうや甘露煮など特産物を、現地の商店街の方々に協力をもらいながら、自分たちだけで販売を行いました。事前の練習や小学校の頃のG授業を生かし、会計や試食担当などそれぞれ頑張ってくれました。特に、声かけをするPR隊は、アーケードで声を出して、積極的に宣伝してくれました。そのおかげもあり、約1時間で完売することができました。商店街の代表の方も、「これまで高校生など活動した学生の中で一番いい活動ぶりでした。」とお褒めの言葉をいただき、終わった後の生徒の皆さんの清々しい表情がとても印象的でした。その後の活動でもトラブルもなく、時間をしっかりと守り、充実した修学旅行になったようです。



台湾研修報告会

10月22日(火)に町役場で、小迫町長などお招きして、8月に訪問した「未来への翼『児童生徒海外派遣事業』」の報告会を実施しました。12名の団員が3グループに分かれて、プレゼンを使いながら歴史、自然、文化、交流活動、食事などテーマごとに発表してくれました。時間がとれない中、かなり心配していましたが、自分たちの感じたことなど立派に発表でき、会場からの質問にも答えています。充実した研修となり、今後の生活に大いに生かしてくれると思います。

